SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

広報 しらたか

東北地方太平洋沖地震の対応について②
平成23年度施政方針と予算⑧
平成23年度町職員人事⑭
役場各課・係業務のごあんない⑰
白鷹町住宅需要拡大促進事業⑲
犬の飼い主のみなさんへ㉑

4.12
ARP 2011
NO 1062

白鷹町のみなさんありがとう　　―　東北地方太平洋沖地震避難者からの贈り物　―

町は、３月17日から避難所を設置し、主に福島県の被災者を受け入れました。なかなか状況が改善しない中、朝夕の炊き出しや町民皆さんからの支援に対し、写真のようなメッセージや寄せ書きなどの心温まるプレゼントをいただきました。

今後も、私たちに何ができるかを考え行動しなければならないと思いました。

編集と発行／白鷹町総務課
〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833　☎0238(85)2111　FAX0238(85)2128
E-mail:kikaku@so.town.shirataka.yamagata.jp　ホームページ：http://www.town.shirataka.lg.jp

東北地方太平洋沖地震の対応について

地震発生

3月11日午後2時46分頃に三陸沖で発生した国内観測史上最大規模の地震（東北地方太平洋沖地震）による被害は、依然として全体が明らかではありませんが、時間の経過とともに犠牲者および行方不明者の数が増え、物的被害の状況も徐々に明らかになってきており、その状況は想像をはるかに超え、心痛を増すばかりです。さらに、福島第一原子力発電所での事故も追い打ちをかけ、広い地域に影響がでております。本町では、幸いにも人的被害もなくライフラインへの影響も最小限にとどまったところです。

▶地震発生直後、災害対策本部を設置し、町内の被害状況を確認。

避難者の状況

町では、被災地支援として震災の影響を受けた避難者のために、3月17日から町内4カ所に避難所を開設し、最大83人のかたを受け入れました。ほかに町内の親戚宅などに50数人のかたが避難されております。

被災者支援につきましては、今後、県とも連携し長期的な受け入れも視野に入れながら、避難されて来られるかたの立場に立った対応を行ってまいります。

気仙沼市への支援

気仙沼市に対する支援として、町民の皆さまから毛布や白米など多くの物資を提供いただき、救援物資として2回（3月16日、23日）届け、4月6日には、ランドセルや下着などの物資に加え、3月30日までに集まった義援金と町からの見舞金を届けてまいりました。

さらに、現地では依然、飲料水の確保が難しい地域があり、3月17日から給水車と町職員及び白鷹町水道工事組合各社の職員を交代で派遣し対応にあたっております。

▶3月16日、23日の2回、町民の皆さまからいただいた支援物資などを、気仙沼市に届けました。

原発事故の影響

原発事故による放射能の影響は、本町の農産物のうち「ホウレンソウ」と「原乳」の検査が行われましたが、どちらも食品衛生法に基づく暫定規制値を下回っており安全であることが確認されております。水道水は津島台浄水場で検査したほか、山形市と米沢市の水道で定期的に検査されており、原子力安全委員会が定めた指標値を大幅に下回っており、健康に影響があるレベルではないので日常生活で特別の措置をとる必要はないとの報告を受けております。しかしながら、引き続き、正しい情報を的確に集め、町民皆さまの安心安全な生活の確保に図ってまいります。

町内の状況

町内においては、地震発生直後、町長を本部長とする「白鷹町災害対策本部」を設置し、町内の被害状況などの確認を行いました。人的被害など、大きな被害はなかったものの、停電は、町内全域で約30時間にも及びました。

その間、一人世帯を対象に健康福祉センターに避難所を設置し、消防団による巡回も行いました。

また、物流の停滞により燃料や物資の確保が難しい状況が続いておりました。特に、燃料につきましては、関係機関、町内事業所のご協力をいただき緊急車両をはじめ公共施設や福祉施設などを優先に確保していただきました。

▶地震発生直後の様子（役場）。

白鷹町観光協会と友好観光協会の盟約を結んでいる気仙沼市では甚大な被害を受けました。町では、「東北地方太平洋沖地震友好都市気仙沼市支援本部」を設置し、被災地支援のため、町民の皆さまから義援金及び支援物資の受け付けを行ったところ、多くの皆さまから善意をいただきました。団体・個人の皆さまは次のとおりです。
（芳名簿に記入されたかたのみ掲載。）
※順不同　敬称略　平成23年3月30日現在

気仙沼市への義援金
（合計金額　678万6149円）

152万8355円
匿名希望
70万円
○㈱ニクニ山形工場
30万円
○衣袋建設㈱　五風会
24万2976円
○蚕桑小学校児童会
・職員一同
20万円
○大伸建設㈱
15万円
○東横田尻区
14万円
○㈱最上川環境技術研究所
10万円
○㈲山栄測量設計
○㈲ジステム
○船山英三・美智
○横澤禎二
○イーグル会
○白鷹ライオンズクラブ
○ホークス会
○舩山泉
○関野八千代
○㈲セイノヤ
○鮎貝区

芳賀康雄
芳賀悦子
㈲十王調剤薬局
山口区
長谷川貴子
役場幸矣会
ＹＳＫベニバーズ
えんどう商店
白鷹ごみゼロ実行委員会
会長　加藤仁美
東中3年部会
樋口幸一
小口守夫
金田さたゑ
金田コウ
片山雪子
佐藤みつゑ
金田和夫
佐藤康夫
片山むつ
影山静子
菅原きよ子
菅原歩美・沙織
児玉美穂子

船山良一
五十公野春男
松村久子
松村コウ
菅原保輝ほか4名
中川・照井・小谷部・
金子・小口・齋藤
村上利晴
鈴木浩薫
金　正培
安達泰助
田宮　修
庄司義徳
丸川健一
佐藤良晴
遠藤一廣
横山幸司
加藤和芳
安部九郎
樋口利雄
岡部　玲
樋口賢次
大滝いせ
新野　優
安部和江
長岡　聡
橋本秀和
大滝真実
橋本達也
大友トミ子
永沢照美
菅　直美
安達とめの

川部盛繁
小口榮一
深瀬健
小口十市
新宮和子
向田宏男
飯澤敏弘
舟山
原田
村上美空
小口美津子
佐藤　稔
平　盛和
相田和一
菅間正廣
菊地光子
渋谷勝次郎
アンテック白鷹
安達真奈弥
蚕桑第一町内
役員一同
菅原隆行
髙野　清
髙野節子
川井恵美子
今野トシ子
照井クニ
森　勝弘
梅津千枝子
梅津瑠奈
樋口京子
谷口仁志
西村新一

児玉さだ子
岡部伸一
岡部トシ
岡部秋彦
岡部克哉
岡部真次
岡部和子
小谷部和好
岡田祀子
金田芳男
関　宏道
菅　庸子
遠藤真希
長岡源弥
齋藤さだ子
小出　稔
小笠原亜矢子
梅津秀明
大滝敏広
工藤浩子
飯澤とよ
村上るみ子
橋本彰子
菅原良教
丹野ちゑ
布施奈津美
小野麻祐子
鈴木由紀子
芳賀和則
今野きよ子
板垣長榮
小林文広
金子孝吉

金田捷夫
本木仲一
豆腐谷憲始
鮎貝小学校
・同ＰＴＡ
池田登輝彦
土屋とも
菊地豊宗
瑞岩寺・全龍院・梅花講
齋藤東四郎
海野久子
まつのしゅおん
やまもとよしみ
小谷部藤一
髙谷誠司
堀江孝子
青木満里子
小林信太郎
すがいもも
髙梨幸夫
髙梨みさ
安部俊宏
紺野眞一
今野慶作
川部征子
遠藤啓子
鈴木ゑつ子
小形清子
飯澤善三
金田美加
山川重雄
山川桂子
清野隆博

小口市郎
矢萩康行
梅津八郎
㈱西塚管工事店
役場職員一同
安部和江
梅津友加
勝見隆正
小林早苗
木口恭子
丸川秀子
鈴木輝美
竹田美由紀
布川美栄子
横山純子
大木里佳
長岡良子
中村聡美
東高玉区民一同
小林詩乃
共栄建運㈱従業員一同
十王老人クラブ
町芸術文化協会
けんこう教室
手塚健太郎
髙橋長一
伊藤利久
石川光正
沼澤芳博
小林喜久雄
大宮　隆
渡辺弘子
樋口正子

向田容子
梅津権太郎・ひろ子
梅津　勇・ヒサ
手塚　洋
伊藤有二
安部國夫
熊谷せつ子
竹田百合子
西高玉区民一同
大木重人
鮎貝若宮八幡宮
氏子一同
新野てる子
佐藤美雪
白鷹スキー場
従業員一同
鈴木友彦
鈴木綾子
鈴木真衣
芳賀きち
大宮かよ
安部きみ子
佐々木きみよ
菊地秀憲
竹田謙一
須貝　登
大木真智子
高田菜央
五十嵐麻里子
新野美和子
鎌倉裕美
木口祐里

田中由美子
布施とも子
棚村　薫
今野秀一
今野悦子
今野史絵
安部敬二
海老名みよ
小関陽一
菅原綾子
橋本こずえ
小形　守
菅　正男
黒澤文子
皆川清彦
鈴木とく子
鈴木健一
石川良美
金子昭一
髙橋克範
佐藤良一
神保達夫
鈴木三智夫
原田吉雄
樋口高志
鈴木敏子
村山良子
小林香菜
江見正寿・浩子
小谷部健一
村上伸一
平　啓次
守屋研一

大場作太郎
梅津秀司
守屋幸子
海老名きう
安達昭七
海老名靖裕
細谷重雄
十王婦人会
海老名よし
守谷勝助
間野良昭
竹田隆治
萩野婦人会
奥山ひろ美
紺野美智子
戸借花子
横山二男
守谷好史
山川重雄
小林宣浩
菅　勝
大木松造
大木衛
田中成型加工所
衣袋仁一
衣袋則子
衣袋雄大
笹原俊一
笹原淳一
笹原勇二
岡部俊一
㈲梅津印刷
青木信之

㈲睦機工
鈴木迅一郎
鈴木悦子
鈴木きよ
松野製作所
関　真奈美
鈴木照代
高橋かおり
小松洋子
横山歩卸
中川裕子
佐藤　瞳
茂木春美
高橋典子
橋本明美
金田紘子
橋本直美
小林祐子
荘子美紀
病院職員一同

支援物資

アーレスティ山形㈱
相田和一
青木藤吉
青木葉子
赤間哲雄
赤間信子
赤間泰宏
味代乃そば
あすなろ薬局
安達和子

安達幸麿
安達次男
安達真奈弥
安達泰助
あぶらや
安部克子
安部きみ子
安部くの子
安部富美子
阿部真実
あゆ茶屋
新井ふみ子
荒砥郵便局
飯沢啓太
飯沢敏弘
五十嵐民子
石井紀嘉
石井良一
石川栄一
石川光正
石川吉雄
石川良美
石坂邦彦
五十公野愛香
五十公野正美
伊藤英一
伊藤茂生
伊藤周次
伊藤利久
伊藤政栄
伊東　優
伊藤美枝子
伊藤康男
伊藤　優
犬飼夏雄
衣袋幸治
衣袋庄三郎
衣袋道子
植木健司
植木孝司
植木英夫
牛倉政憲
内町町内
梅津悦子
梅津喜一
梅津清子
梅津賢次
梅津清蔵
梅津　正
梅津たま
梅津千枝子
梅村和江
漆山久子
漆山正四
エーコープしらたか㈱
江口信利
榎本正弘
えびな菓子舗
遠藤啓子
遠藤商店
遠藤史也
遠藤豊松
遠藤奈津子
遠藤由可理
遠藤れい子
遠藤和道
大泉
大内朋子
大江勝則
大木一男
大木真智子
大嶋　勝
大嶋良一
大滝栄子
大滝高一
大滝小巻
大瀧勇一
大滝久芳
太田康平
大塚広昭
大塚広子
大沼　昇
岡崎
小形清子
小形　清
小形茂雄
小形　均
小形安弘
小形勇二郎
岡部健一郎
岡部俊一
岡部伸一
岡部　正
岡部　仁
岡部吉次
岡部　玲
岡村みゆき
小川英子
小川幸一
小川芳巳
奥山　清
奥山　聡
奥山美穂
尾西幸子
カクキチ
覚張おらん
影山敬一郎
片倉栄司
片倉健一
片山善雄
加藤晃一
加藤正行
金子昭一
金子孝吉
金子康雄
金子よね子
金田かおり
金田佐智子
金田　肇
金田秀子
金田眞喜子
金田康秀
金田良昭
神林　伸
川部慶子
川部秋一
川村正亮
川村勝喜
川村泰也
菅　昭夫
菅　貞司
菅　悟
菅スミ子
菅　忠彦
菅　徳三
間野陽子
菅　久義
菅　幸弘
菅　好昭
菊地隆一
菊地光子
岸　廣志
木村哲哉
清野隆博
きらやか銀行
荒砥支店
工藤　仁
熊谷裕治
熊坂勝則
黒澤紘一
黒田孝二
黒田利和
黒田直樹
小出陽一
小口十市
小口浩喜
小口正義
小口祐司
小杉もり子
小関綾子
児玉さだ子
児玉とらお

▲中央公民館いこいの間にたくさんの支援物資をいただきました

後藤邦子
小林清明
小林総子
小林孝子
小林信子
小林久雄
小林　裕
小松進治
小松友志男
小松　昇
小松紀雄
小松久子
小松幹雄
小松よし子
小谷部義弥
今　きみ
今　俊一郎
今　敏夫
紺野伊久雄
紺野健一
紺野幸一
紺野時子
紺野敏彦
今野友博
紺野信吉
今野久次
今野政市
紺野善美
今ヨシノリ
齋藤明子
齋藤　章
齋藤　公
齋藤順一

齋藤大介
齋藤春美
齋藤美紀子
齋藤ゆかり
境野すみ子
笹原孝一
佐竹徳蔵
佐藤エイスケ
佐藤栄助
佐藤えつ子
佐藤喜久雄
佐藤久一
佐藤健一
佐藤順一
佐藤隆将
佐藤美智代
佐藤　稔
佐藤保雄
サンファームしらたか
塩地源治
渋谷郁恵
渋谷茂美
渋谷孝子
渋谷藤太
清水屋
シャディサラダ館
十二の桜
庄司義徳
しらたか調剤薬局
白鷹電気工事㈱
白鷹町観光協会
白鷹町商工会
白鷹町酪農組合

菅間郁男
菅間敏子
菅間洋子
菅原吉子
菅原呉服店
菅原庄一
菅原商店
菅原保明
菅原　勝
菅原満仁
鈴木幸吉
鈴木栄裕
鈴木秀喜
鈴木忠宏
鈴木利一郎
鈴木利男
鈴木友彦
鈴木春美
鈴木秀昭
鈴木　弘
鈴木　博
鈴木浩薫
鈴木幹夫
鈴木ミヨ
須田　瞳
すみや
関　健一
関　朋美
平　タケ子
平　トヨ
平　由紀子
髙石清克
高木幸二

高木清吉
高木善一
高木義明
高木隆一
高砂屋
高忠電器
高梨みさ
高野節子
高橋英一
高橋佳代
高橋佳代
高橋耕司
高橋長一
高橋哲雄
高橋直子
高橋晴美
高橋美智恵
高橋みゆき
高橋康子
高山耀子
竹田久次
竹波秀次
鑢　信夫
棚村好典
谷口仁志
槌谷謙滋郎
槌谷孫六
土屋克彦
土屋恒夫
土屋正一
土屋美恵
土屋義男
土屋亮助

手塚とよ子
照井一博
照井クニ
天竜利勝
どりいむ農園
とりたろう
長岡さとみ
中川紀一郎
中川健一
中川修一
中川　剛
中川宏美
中川二雄
中川洋一
中川要一
中川容二
なかの商店
中村静子
那須昌市
㈱ニイノ
新野　厚
新野医院
新野ひとみ
新野好男
新野吉彦
西塚伊三
ぬまざわ菓子店
農事組合法人アグリ
　サービスこぐわ
のどか村
芳賀　章
芳賀きち
芳賀順一

橋本佐一
橋本四郎
橋本満弘
長谷部いち
長谷部恵子
長谷部博
馬場　誠
原田宇兵衛
原田利明
原田善一
パレス松風
樋口京子
樋口久美子
樋口しげ子
ひぐち商店
樋口太一
樋口高男
樋口敏明
樋口利夫
樋口由美子
蹄八重子
姫城地区ぬくもり
　グループ一同
平井正行
平間　孝
ファッション
すがわら
布川恒久
布川弘紀
藤川千穂
富士薬品
舟山
舟山大介

船山みずき
舩山裕介
舩山義彦
古名栄亀
別府英子
細岩つね
堀内と志子
まあ・どんな会
槇　富男
町田雅義
松木洋一
松永百合子
松野いせ子
松野みね子
松野幸夫
松野良一
丸川貞俊
丸川幸子
丸川信浩
マルヤス
丸山貞治
丸山食品
宮沢昭一
宮沢　勲
宮沢よね子
向田容子
迎田和雄
向田てい子
迎田俊教
村上静子
村上　進
村上由美
本木

守谷奈津子
守谷文子
やまがたや
山川重雄
山口利道
山口政人
山田忠彦
県酪農業協同組合
やまり菓子舗㈲
湯沢信弘
湯澤政利
横澤　浩
横澤峯子
吉田いし
吉村敏則
吉村藤一
渡辺のぶ子
渡部　博
渡部美里
渡部純一
渡部貴之
渡部祐助
渡部喜美
奥山　久
山形新聞白鷹専売所
花工房しらたか
寒河江智陽夫
白鷹和牛組合
根本弘明
樋口和子
ファミリーマート
　十王店
ヤマラクフーズ

やまり菓子店
大瀧いせ
四季菜
梅津光弘
川井コンニャク店
小松トモ
安部敏子
小林弘子
梅津美枝子
橋本きぬ
土屋重子
高谷誠司
棚村

影沢勝郎
松野いせ子
熊谷裕治
渋谷光子
守谷みつ
小林成一
渋谷康子
堀江孝子
小林幾子
ファーストカーゴ㈱
コカ・コーラ長井営業所

▲３月 23 日、中央公民館と宝前町公民館に避難しているかたがたへ、マッサージのサービスが提供されました。（寒河江整体施術院）

多くの義援金・支援物資ありがとうございます

義援金の受け付けは、役場・中央公民館・地区公民館・病院などで行っております。（４月末日まで）

東北地方太平洋沖地震による公共交通・イベント関連情報

▼町内の公共交通情報

このたびの東北地方太平洋沖地震の影響を受け、町内の公共交通機関も一時運行休止などがありましたが、現在の状況をお知らせいたします。

○スクールバス（住民混乗型）…４月７日から通常運行
○デマンドタクシー…通常運行中
○フラワー長井線…３月31日から通常運行

▼～やまがた花回廊キャンペーン～「風っこ桜回廊号」運行中止のお知らせ

４月から置賜・村山地域で開催する「やまがた花回廊キャンペーン」で、運行を予定していたイベント列車「風っこ桜回廊号」（4/16・17・23・24）については、東北地方太平洋沖地震の影響により、運行が中止となりました。

■問い合わせ　やまがた花回廊キャンペーン実行委員会（置賜総合支庁観光振興室☎0238－26－6046）

平成23年度施政方針と当初予算

3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により亡くなられたかたのご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

さて、今年度は、まちの将来像である「笑顔かがやき　心かよう美しいまち」をめざす、第5次白鷹町総合計画の実質的なスタートの年と位置づけ、さらには連動する過疎地域自立促進計画の着実な展開を図るべく、「人づくり」をベースとし、「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」を重点分野に魅力あるまちづくりを進めてまいります。

まちづくり、地域づくりの土台である「人づくり」を推進するうえで必要不可欠な要素である人材育成については、「白鷹人育成事業」「小中学生交流事業」を新たに展開します。また、乳児から中学生までの医療費自己負担額助成事業や子宮けいがんワクチン等接種費用助成事業を継続するとともに、「特定不妊治療費助成事業」や「ファミリーサポートセンター充実強化事業」を新たに創設し、子どもを産み育てやすい町を目指します。

さらに、働く場所の確保に努めるとともに、産業センターを核とした農工商連携による第6次産業化の推進体制も整備してまいります。

地域づくりについては、住民の方々の自主的な生涯学習活動の支援を行い、集落支援員も引き続き配置します。また、安心安全なまちづくりに向けて、防災力の向上に努め危機管理体制の確立を図ってまいります。

改めて、町民の皆さまと町が共に創りあげる「共創のまちづくり」の理念に立ち返り、安心安全なくらしを第一として、生活福祉の向上、さらには次代につなぐまちづくりとしての諸施策の実現に向け、精一杯努力いたす所存であります。

白鷹町長　佐藤誠七

施策の概要

1. 子育て・教育

【子育ての充実】

○子ども手当支給事業やニコニコマタニティライフ応援事業を継続します。

○「特定不妊治療費助成事業」や「ファミリーサポートセンター充実強化事業」を創設し、子どもを産み育てやすい環境づくりに努めます。

○保育園の整備については、こぐわ・あゆかい保育園の統合をはじめとする「子育て拠点施設整備事業」に着手するとともに、民営化に向けた体制整備を図ります。

【学校教育の充実】

○学校と家庭・地域の連携を密に「心かよう郷土の学校づくり」を推進し、子どもたちが変化する時代を主体的に生きていくための実践的な力となる「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を育むため、学校生活支援や特別支援教育の充実などの施策を展開します。

○耐震化をはじめとする施設整備、スクールバス運行など、安心・安全な学校環境づくりに努めます。

○荒砥高校の新入生応援事業を継続するとともに、平成25年度からキャンパス制の導入と総合学科へ改編されるため、その準備・検討も含め、魅力を高める活動支援を行います。

2. 雇用・産業

【農業の振興】

○今年度から本格実施される農業者戸別所得補償制度に加え、中山間地域等直接支払推進事業、農地・水・農村環境保全向上対策事業などに積極的に取り組み、農地の維持保全や堆肥の利活用の推進を図ります。

○地域特性を生かした農業の振興と活性化を図るため、地域農業活性化センターを核として、遊休農地の解消、耕畜連携の推進や集落営農、作業受託組合の活動支援を継続するとともに、農業が魅力ある産業として発展できるよう、次世代を担う後継

者などが就農しやすい環境づくりに取り組みます。
○土地改良につきましては、県営土地改良事業の事業採択により、基盤整備事業や老朽ため池の整備の推進を図り、農村災害対策整備事業による排水機場の整備を行うとともに、河川工作物応急対策事業の継続により、頭首工の整備を行ってまいります。
○林業については、「おきたま森の感謝祭」を開催するとともに、引き続き「やまがた緑環境税」による里山林の再生整備や松くい虫防除事業、ナラ枯れ防除事業を関係機関と調整を図りながら進めてまいります。

【工業の振興】
○受注拡大に重点を置き、利子補給を行う中小企業緊急金融対策事業、現場力や技術力の向上をめざす中小企業技術者養成事業などを継続して行います。また、地域産業の活性化と雇用の場の創出をめざし、企業誘致活動を推進します。
○雇用対策については、新規学卒者の就職支援を行う人材確保対策事業を継続するとともに、雇用奨励金を交付する「雇用創出促進事業」を新設し、雇用枠の確保・拡大と失業者の減少に向けた取り組みを行います。

【商業の振興】
○商業の活性化を促進するため、商工会が実施する商業活性化事業や住宅需要拡大推進事業について、引き続き支援を行うとともに、空き店舗利用促進対策事業についても継続して実施します。

【観光・交流の振興】
○エリアや期間が拡大された「やまがた花回廊キャンペーン」や白鷹・朝日・大江3町の広域観光に重点的に取り組むとともに、白鷹の四季を活かした観光4シーズン化では、桜、紅花、鮎の誘客力のあるイベントの間を埋めるべく、緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用した事業により、着地型・滞在型観光の企画を進めます。
○白鷹ツーリズム推進協議会を窓口として中山、山口地区を中心に進めてきた教育旅行は、小学生の受け入れも含めた体制の整備を図るほか、特産品である深山和紙人形制作を指導できる後継者の育成を図ります。

【産業連携】
○「白鷹ならでは」の素材を洗い出し、その資源の持つ価値を再認識しながら、農工商観の各分野で情報を共有し、その連携による加工品開発やグリーンツーリズムの開発など、産業センターを核とした6次産業化の推進体制を整備します。
○町内産業の活性化を図るため『白鷹町産業フェア』を引き続き開催し、あらゆる産業の連携により、「白鷹」を発信していくための商品づくりに向けて取り組みます。

3. 地域

【地域コミュニティの構築】
○地域づくりの拠点である地区公民館の体制については、住民主体の公民館運営について、住民のかたがたの自主的な生涯学習活動の支援を行うとともに、それぞれの地域の特徴や課題を整理しながら、主体的で計画的な地域づくりの推進に向けて、地区公民館のコミュニティセンター化も含め研究、検討してまいります。
○集落機能の維持対策として集落支援員の配置を継続するとともに、地域力の増進に向けて地域力発掘支援事業など集落支援に取り組みます。

【地域の安全安心の確保】
○町内全域に組織化された地域自主防災組織との連携の強化を図り、引き続き住宅用火災警報器の設置を推進するとともに、防災力の向上に努め危機管理体制の確立を図ります。
○耐震化対策として「白鷹町建築物耐震改修促進計画」に基づき、新たに木造住宅のリフォームに対する支援を行います。
○消防関係については、消防活動が迅速かつ的確に実施できるよう、小型ポンプの更新、有蓋貯水槽、消火栓の設置など消防施設の整備を行い、機動力の強化・充実を図ります。

【保健・福祉・医療の充実】
○高齢者のかたがたが健康で活動的な生活を送ることができるよう、さらなるセーフティネットづくりをめざし、健康づくり事業や介護予防事業を進め、介護などの支援が必要な時に適切なサービスが受けられる総合相談体制の充実に取り組むとともに、介護保険事業の円滑な運営を行います。

主な事業の概要

●総務費　8億2933万円
（町民一人当たり　5万2972円　前年度比＋0・6％）

デマンド型交通運行事業　1400万円
集落対策事業　1100万円
国土利用計画策定事業　219万円
白鷹人育成事業　205万円
荒砥高等学校新入生応援事業　500万円
共同アウトソーシング事業　409万円
山形県議会議員選挙費　961万円
白鷹町議会議員選挙費　1251万円

●民生費　20億3748万円
（町民一人当たり　13万141円　前年度比＋13・4％）

国民健康保険特別会計繰出金　8127万円
障害者自立支援給付事業　2億2929万円
後期高齢者医療費　2億1132万円
介護保険特別会計繰出金　2億848万円
介護基盤緊急整備事業　1億7628万円
しらたか元気っ子事業　1667万円
子育て支援拠点施設整備事業　2000万円
保育園費　2億7974万円
園児送迎バス更新事業　404万円

●衛生費　5億1852万円
（町民一人当たり　3万3120円　前年度比＋1・2％）

人間ドック・各種検診・後期高齢者健診事業　3202万円
ニコニコマタニティライフ応援事業360万円
子宮頸がんワクチン等接種費用助成事業　1928万円
清掃事業所分担金　9197万円
病院事業会計繰出金　2億円
水道事業会計繰出金　1586万円

○中山小学校を活用して整備する小規模特別養護老人ホームとショートスティを併設した施設に対して、介護基盤緊急整備事業として助成するとともに、第６次高齢者保健福祉計画と第５期介護保険事業計画を策定します。
○高齢者の総合相談や介護予防、権利擁護などを推進するため、地域包括支援センターの充実を図ります。
○障がい者福祉では、こぶしの家など旧法から新法サービスへの移行による事業者の減収を補てんする事業を進めるとともに、新たに在宅酸素療法者の電気代を助成する「在宅酸素療法者支援事業」を行います。
○健康づくり事業では、健診事業やがん予防対策事業、生活習慣病や介護予防に着目した特定健診・特定保健指導事業などを推進するとともに、適切な食生活や運動・休養など健康づくりに対する正しい知識の普及啓発に努めます。
○町立病院については、「地域住民から信頼される病院」を基本理念として、外来、入院、救急診療のほか、人間ドックをはじめとした各種健診、在宅支援などを積極的に行います。また、医師確保に努め、医療サービスの向上をめざします。。

【環境の保全】

○白鷹町美しい郷づくり推進会議を中心に、省エネルギー対策をはじめ、ごみのリサイクル・減量化に向けた啓発や実践活動を引き続き推進します。
○小・中学校や地区公民館などとの連携を図り、環境学習や環境出前講座を通して住民一人ひとりに働きかけを行うとともに、エコドライブ講習会を開催し、地球温暖化対策を身近に考える機会を提供します。
○下水道事業では、今後の施設の計画的な改築・更新を推進していくために長寿命化計画を策定します。
○合併浄化槽整備については、町設置管理型を継続し、集合処理に適さない地区の生活排水処理事業に取り組みます。

【交通安全・防犯活動の充実】

○交通安全対策協議会を中心に交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全教室、交通安全施設の整備など事故防止に向けた事業をより一層展開します。
○防犯については、「地域の安全は地域が守る」という意識の中で、自主的な取り組みを支援し、防犯協会による防犯パトロールを活動の軸としながら、町民と行政とが連携して安全で安心なまちづくりを進めます。

【定住促進と地域交通の確保】

○町土の均衡ある発展と適正な土地利用を図るため、国土利用計画の策定や都市計画の見直しを図ります。
○定住促進を図る上で重要な道路交通網の整備については、荒砥橋架け替えについて『山形県道路中期計画』に代表事例箇所として取り上げられたことから、早期に着手されるよう取り組むとともに、県事業である国道２８７号黒滝橋前後の狭隘区間の解消、整備を推進します。
○町道については、赤坂深山線の工事の推進を図るとともに、引き続き浅立沼田岩崎線の改良整備と田尻笠松線の整備を実施します。
○新規事業として小橋線の拡幅改良に着手し年度内供用をめざします。
○除排雪体制につきましては、見直しを図り、業務の全面委託化を進めてまいります。
○新たな住宅施策として、鮎貝土地区画整理地内における定住促進を図るために「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクトにより支援します。
○地域公共交通体系については、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型のスクールバスを地域交通の重要な足として、引き続き運行します。
○フラワー長井線については、大きな役割を果たしている公共交通の幹線として、利用拡大の取り組みや経営改善計画の推進に向けた支援を行います。

4．人づくり

○白鷹人育成基金により、各分野において意欲あるグループを支援し、継続した学習、研修、実践を通して次代を担う人材を育成する「白鷹人育成事業」を新たに展開します。

【生涯学習の推進】

○白鷹町生涯学習振興計画が今年度で最終年を迎えることから、これまでの総括を行い、次期計画を策定するとともに、白鷹学

●農林水産業費　3億5413万円
（町民一人当たり　2万2619円　前年度比＋5・4％）

創意工夫プロジェクト支援事業　1311万円
新規就農者支援事業　144万円
農業集落排水特別会計繰出金　7971万円
水頭地区ため池整備事業　576万円
農村災害対策整備事業（鮎貝排水機場改修整備）　368万円
土地改良区統合整備事業　158万円
萩野地区農地環境整備事業　692万円
農業用河川工作物応急対策事業（諏訪堰頭首工整備）　264万円
浅立地区経営体育成基盤整備事業　270万円
地域農業活性化センター推進事業　350万円
森林環境保全整備事業（白鷹東部線）　910万円

●商工費　2億2824万円
（町民一人当たり　1万4579円　前年度比＋13・2％）

観光４シーズン誘客推進事業　588万円
連泊型滞在観光推進事業　777万円
白鷹ファンクラブ運営推進事業　487万円
商業活性化促進事業　300万円
住宅需要拡大促進事業　2000万円
農工商連携推進事業　551万円
白鷹サテライトオフィス設置事業　424万円
中小企業緊急金融対策事業　410万円
雇用創出促進事業　1200万円

●土木費　8億7361万円
（町民一人当たり　5万5800円　前年度比＋15・4％）

除雪事業　1億1037万円
除雪機整備事業　480万円
道路改良事業　2億1559万円
「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト　590万円
下水道特別会計繰出金　3億8009万円
住宅耐震化等促進事業　1467万円

講座などの各種事業に取り組みます。
○子どもたちの体験活動などを通した社会力の育成や地域の教育力の向上をめざす放課後子ども教室や学校支援地域本部事業などの事業に継続して取り組むほか、将来を担う子どもたちが幅広い視野を持つきっかけづくりとして、新たに「小中学生交流事業」に取り組みます。
○総合型地域スポーツクラブの育成を重点に、団体の育成や活動を支援するとともに、就業センターや東陽の里グラウンドなどの施設整備の研究も含め、町民の健康増進、スポーツの振興を図るための環境づくりに努めます。
○町芸術文化協会との連携による芸術祭の開催や、各種団体の育成・支援を引き続き行います。
○町文化交流センター「あゆーむ」については、今年度より指定管理者による管理運営を行うことになり、町文化事業との調整を図り、利用の拡大を図ります。
○中央公民館リニューアル計画と調整を図りながら、図書館のあり方などについて議論を深め、基本計画を策定し、町民が利用しやすい図書館の整備を進めます。
○地域の文化財の保護、伝承活動につきましては、民俗資料の活用を検討するとともに、平成26年を目標に町史編さん事業に取り組みます。

5．行財政改革の推進

○行財政改革の取り組みについては、地域主権改革が進む中、町の実情に合った最適な行政サービスの提供の実現をめざし、第4次白鷹町行財政改革大綱を基本に持続可能な行財政運営を行ってまいります。
○新たな雇用創出と産業化の推進という視点で公共サービス体制の構築を図るとともに、庁内組織の活性化を推進し、組織力の向上に向け、若手職員を中心とした職員研修の充実と計画的な定員管理を進めてまいります。

地方財政の状況

国の地方財政対策は、企業収益の回復等により、地方税収入や国税収入が増加する一方、社会保障関係費の自然増や公債費が高い水準で推移することなどにより、依然として大幅な財源不足が生じる見込みの中において、地方一般財源の総額を平成22年度の水準を下回らないように確保することを基本として対応が図られています。
　本町の財政状況は、人口の減少、特に生産年齢人口の減少が大きいことや、町内の景気動向が依然厳しい状況にあることなどから、税収等が減少傾向にあり、財政の硬直化が続いている状況にありますが、行財政改革の継続的な推進により着実に改善の方向に向かっています。
　このような状況の中で、平成23年度は、引き続き行財政改革を推進し、持続可能で健全な財政運営の確保に努めながら、まちづくりの将来像である「笑顔かがやき　心かよう　美しいまち」の実現に向けて、諸課題に対して積極的に対応する行財政運営を行います。

予算編成の基本方針

　平成23年度予算は、地方財政対策や国県の予算編成の動向等を踏まえた上で、『第5次総合計画』の実質的なスタートの年として、「人づくり」をベースとした、「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」を重点分野として施策の充実に努めていく観点から編成しました。また、この重点分野を推進するにあたり、新たな公共サービス体制の構築及び新たな雇用創出と産業化の推進のための基盤づくりについても、積極的に対応しました。
　この結果、平成23年度の一般会計当初予算額は、71億7500万円となり、前年度に対し3億3700万円、4・9％の増加となったものです。主な内容は、こぐわ・あゆかい保育園の統合・民営化に向けての子育て支援拠点施設整備事業や、介護サービスへのニーズに対応するための介護基盤緊急整備事業の推進をはじめとして、産業センターを核とした農工商観の連携、産業の6次化に向けた対応及び雇用創出促進事業など、子育て支援や雇用の充実に結びつく施策への積極的な対応を図ったほか、住宅耐震化の促進、学校施設の耐震化及び防火水槽の整備など、安全安心のまちづくりにも対応しました。また、地域コミュニティの充実を図るための検討事業や、地域づくりへの支援等も推進します。

●消防費　3億3675万円
（町民一人当たり　2万1509円　前年度比▲2・7％）
西置賜行政組合負担金　2億6844万円
防火水槽新設事業　1650万円
小型動力ポンプ導入事業　510万円

●教育費　6億3106万円
（町民一人当たり　4万308円　前年度比＋3・7％）
学校生活支援員設置事業　1054万円
スクールバス運行管理等事業3591万円
東中学校体育館地震補強事業2450万円
学校支援地域本部事業　127万円
小中学生交流事業　38万円
白鷹町史編さん事業　461万円
文化交流センター管理運営委託　3500万円
総合型スポーツクラブ育成支援事業　290万円
学校給食共同調理場施設整備事業　1244万円

●公債費　11億9874万円
（町民一人当たり　7万6567円　前年度比▲8・8％）

●その他　1億6714万円
（町民一人当たり　1万676円　前年度比＋19・0％）
議会費　1億1468万円
労働費　3217万円
災害復旧費　1859万円
諸支出金　70万円
予備費　100万円

【歳入予算】

町税は、団塊の世代の退職等による納税義務者の減少や、町内の景気動向等から３８０３万円、３・３％の減。地方交付税は、普通交付税で、人口の減少や公債費等の算入額減少などの要因はあるものの、地方一般財源の総枠確保が図られたことや、財源不足に対する臨時財政対策債への振替分の大幅な減少が見込まれることなどから、１億７３００万円、５・３％の増。臨時財政対策債は１億８６００万円、42・１％の減。臨時財政対策債を除いた町債は、平成22年度から新たに過疎対策事業の対象とされたソフト事業分などにより１億５０１０万円、73・４％の増となりました。

【歳出予算】

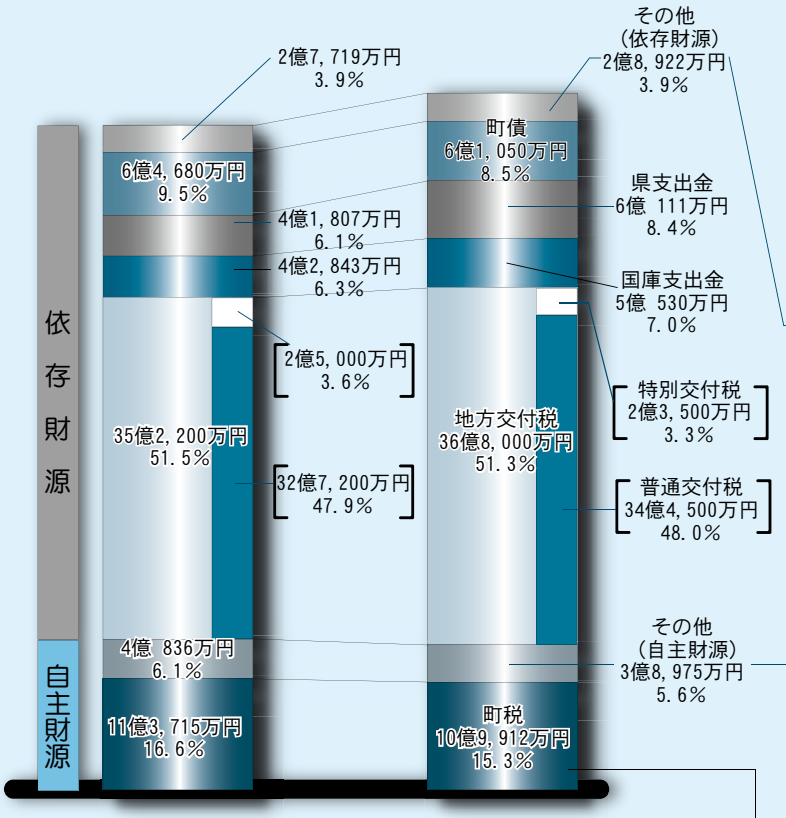
義務的経費は人件費が共済負担金の増があり０・１％の微減、扶助費は障害者自立支援給付費の増加や３歳児未満の子ども手当支給額の増加等により７・３％の増、公債費は１億１６１５万円、８・８％の減となり、義務的経費全体では５８３０万円、１・７％の減。普通建設事業費は補助事業で介護基盤緊急整備事業や東中学校体育館地震補強事業に取り組むほか、赤坂深山線道路改良事業費の増加により、３億２７３２万円の増となった一方で、単独事業は１８６７万円の減となったものの、全体では３億８６５万円、93％の大幅増。補助費等では、住宅需要拡大促進事業の拡大や雇用創出促進事業等により１２４７万円、１・２％の増、物件費は子宮頸がんワクチン等の接種費用助成事業や、農工商観連携に係る委託事業及び都市計画図作成業務等により６０１９万円、７・８％の増などが主な特徴です。

【特別会計】

全体で56億２０４９万円を計上し、前年度に対し２億８８１３万円、４・９％の減となりました。主な要因は、老人保健特別会計の廃止や、下水道事業での浄化管理センター汚水処理施設増設工事の終了による事業量の減少、水道事業における町内企業からの給水収益の減少などによるものです。

以上、一般会計に特別会計等を合わせた当初予算総額は、１２７億９５４９万円、０・４％の増となります。

平成23年度一般会計 予算



その他(依存財源)内訳	金額	構成比(%)
地方譲与税	1億 750万円	1. 5
利子割交付金	240万円	0. 0
配当割交付金	60万円	0. 0
株式等譲渡所得割交付金	12万円	0. 0
地方消費税交付金	1億2, 970万円	1. 8
自動車取得税交付金	2, 110万円	0. 3
地方特例交付金	2, 510万円	0. 3
交通安全対策特別交付金	270万円	0. 0
小　計	2億8, 922万円	3. 9

その他(自主財源)内訳	金額	構成比(%)
分担金及び負担金	1億1, 158万円	1. 6
使用料及び手数料	4, 744万円	0. 7
財産収入	193万円	0. 0
寄附金	450万円	0. 1
繰入金	1, 373万円	0. 2
繰越金	1億円	1. 4
諸収入	1億1, 057万円	1. 6
小　計	3億8, 975万円	5. 6

町税内訳	金額	構成比(%)
町民税	4億3, 794万円	6. 1
固定資産税	5億1, 848万円	7. 2
軽自動車税	3, 701万円	0. 5
たばこ税	5, 647万円	0. 8
入湯税	827万円	0. 1
都市計画税	4, 095万円	0. 6
小　計	10億9, 912万円	15. 3

平成22年度 総額68億3,800万円

平成23年度 総額71億7,500万円

歳入予算(前年度比較)

各会計予算を前年度と比較すると

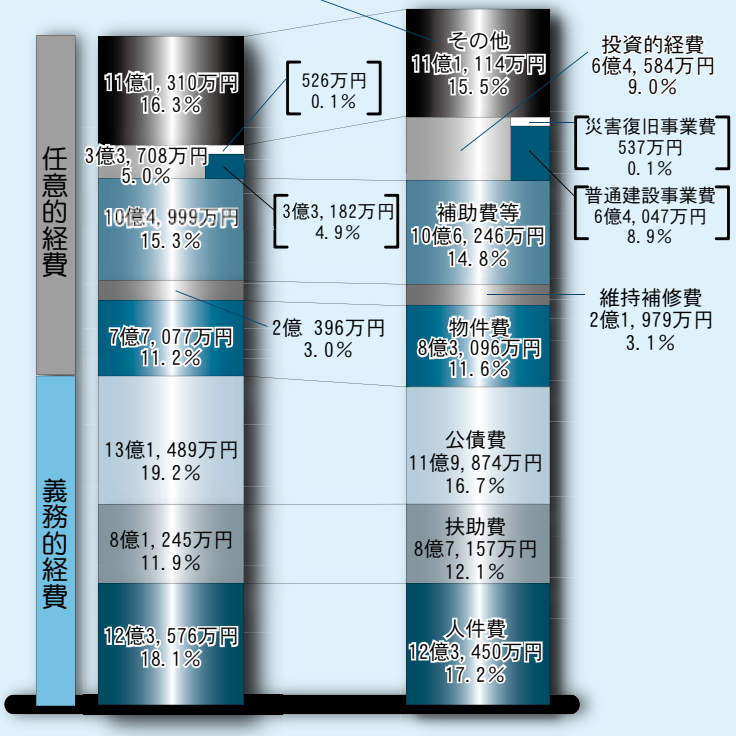
会計名			平成23年度予算額（A）	平成22年度予算額（B）	比較 （A）—（B）	比較 伸率
一般会計			71億7,500万円	68億3,800万円	3億3,700万円	4.9%
特別会計	十王財産区		37万円	50万円	▲13万円	▲26.5%
	下水道		5億2,635万円	7億3,320万円	▲2億685万円	▲28.2%
	国民健康保険		16億3,215万円	16億3,170万円	45万円	0.0%
	老人保健		0万円	2,378万円	▲2,378万円	皆減(会計廃止)
	農業集落排水		1億4,817万円	1億3,967万円	850万円	6.1%
	介護保険		13億8,305万円	13億8,176万円	129万円	0.1%
	後期高齢者医療		1億3,288万円	1億4,710万円	▲1,422万円	▲9.7%
事業会計	水道	収益的支出	2億9,957万円	3億1,577万円	▲1,620万円	▲5.1%
		資本的支出	1億7,318万円	1億8,305万円	▲987万円	▲5.4%
	病院	収益的支出	11億4,400万円	11億8,200万円	▲3,800万円	▲3.2%
		資本的支出	1億4,643万円	1億3,539万円	1,104万円	8.2%
	訪問看護ステーション	収益的支出	3,284万円	3,320万円	▲36万円	▲1.1%
		資本的支出	150万円	150万円	0万円	0.0%
合計			127億9,549万円	127億4,662万円	4,887万円	0.4%

※万円未満は端数を整理しています。
※比較の「▲」は減少を表しています。

総額
71億7,500万円
前年度比4.9%増

町民一人当たりでみると
458,291円

その他内訳	金額	構成比(%)
積立金	598万円	0.1
投資及び出資金、貸付金	7,174万円	1.0
繰出金	10億3,242万円	14.4
予備費	100万円	0.0
小計	11億1,114万円	15.5



平成22年度 総額68億3,800万円
平成23年度 総額71億7,500万円

歳出予算(前年度比較)

美しいまち」を目指します

平成23年度町職員人事

（4月1日付全職員）

町長　佐藤誠七
副町長　野村一芳
教育長　岡田勉

※◎は係長・主査、○は主任、太字は異動者、（兼）は兼務、（併）は併任

総務課

課長　横澤浩
課長補佐　齋藤重雄
（総務係）◎田宮修○永沢照美○橋本達也○黒澤和幸（併）・**菅原綾子**
大塚広子
（財政係）◎長岡聡○加藤和芳○橋本秀和
（防災管財係）◎小関新治○高田博○菊地正（兼）
（企画調整係）◎齋藤重雄（兼）○**竹田美紀**○小林裕
（情報係）◎齋藤春美○大瀧勇祐・**小林詩乃**
◎吉村秀昭（後期高齢者医療広域連合派遣）
○**鈴木秀昭**（県市町村課派遣）

税務出納課

会計管理者（兼）課長　衣袋幸治
課長補佐　青木潔（出納・収納担当）
課長補佐　菅原護（税務担当）
（町民税係）◎菅原護（兼）◎**横澤美代子**○菅間伸子○平井正秋・小口将太
（資産税係）◎飯澤達男・中川拓也・**小関見**
（収納係）◎伊藤隆○村上利晴・**安達桂子**
（出納係）◎青木潔（兼）○**高田咲子**

町民課

課長　布施房子
課長補佐　樋口幸江
（戸籍年金係）◎**上村とよ子**○菅原美樹・**木村真弓**
照井博恵・**佐藤美咲**
（国保医療係）◎樋口幸江（兼）○後藤由香
○**佐藤圭子**・齋藤由加里
（くらし環境係）◎本木修○大滝真実・金子秀人
町民生活相談センター　センター長　布施房子（兼）
センター次長　樋口幸江（兼）

健康福祉課

課長　**松野芳郎**
課長補佐　菅原良教（子育て・健康推進担当）
課長補佐　**芳賀和則**（福祉・介護支援担当）
（福祉係）◎**庄司義徳**○橋本こずえ○**高橋朋代**
（子育て支援係）◎菅原良教（兼）◎**布施とも子**
◎**今野悦子**○田中由美子
高橋康子（兼）
（介護保険係）◎芳賀和則（兼）○**遠藤由可理**
○鎌倉裕美
（健康推進係）◎鈴木由紀子○木口祐里○**菊地るり**
○**海老名まゆみ**・村上るみ子
（地域包括支援センター係）◎飯澤とよ◎**橋本彰子**
○大滝敏広○**棚村薫**
五十嵐麻里子
鈴木由紀子（兼ケアマネジャー）
健康福祉センター　所長　高橋一二三（兼）
次長　**松野芳郎**（兼）
海老名まゆみ（兼ケアマネージャー）
地域包括支援センター　センター長　**松野芳郎**（兼）
子育て支援センター　センター長　**松野芳郎**（兼）

保育園

こぐわ　園長　守谷美年子◎**村上美津子**
◎**市川昭美**◎**飯沢初美**・小林栄子
あゆかい　園長　長谷部千晶◎**鈴木智子**
◎**今房子**◎**金田範子**○**佐藤敦子**
○**橋本三千子**○高橋和子・鑪典子
ひがしね　園長　高橋康子◎**安久津久子**
◎**鈴木洋子**◎**川井とも**・原田信子

産業振興課

課長　湯澤政利
課長補佐　**髙橋秀司**
課長補佐　**菅間直浩**（農林担当）
（農業振興係）◎**菅間直浩**（兼）○青木ひろみ
○今野友博・**小谷部哲**
（農村整備係）◎熊谷裕治（兼検査員）・**小形守**
村上博之・**大滝康博**（兼）
（商工振興係）◎菊地智○梅津友宏
（**観光交流係**）◎佐藤順智○**芳賀敦子**○**片山正弘**
地域農業活性化センター　センター長　湯澤政利（兼）
センター次長　**菅間直浩**（兼）

建設水道課

課長（兼）統括検査員　福田文和
水道主幹　**横澤浩**（併）
課長補佐　菅原昇一（建設担当）
課長補佐　元木康仁（上下水道担当）
◎**鈴木秀一**○深瀬洋子
（管理係）◎今井茂男○髙橋真弘（兼）
（用地係）◎小関幸一・丹野和彦
（土木係）○**菊地正**・大滝康博
（都市計画係）◎菅原昇一（兼）○髙橋真弘
（水道係）◎鈴木克仁
（水道工務係）◎矢嶋寿彦○小口豊仁
（下水道係）◎今野秀一○**高橋真澄**
（下水道工務係）◎元木康仁（兼）○松下貴洋

議会

議会事務局

事務局長　村上隆
事務局長補佐　**中村裕之**（併）
（議事係）◎**中村裕之**（兼）○衣袋則子

選挙

選挙管理委員会事務局

書記長　横澤浩（併）
書記長補佐　**齋藤重雄**（併）
◎田宮修（併）○永沢照美（併）
○橋本達也（併）○高田博（併）
○黒澤和幸・**菅原綾子**（併）

監査

監査委員事務局

事務局長　村上隆（併）
事務局長補佐　**中村裕之**
○衣袋則子（併）

「笑顔かがやき　心かよう

農委

農業委員会事務局

事務局長　湯澤政利（併）
事務局長補佐　**菅間直浩**（併）
（農地調整係）
◎長澤三千夫○田中裕美

教育委員会

教育次長　迎田博正
次長補佐　樋口　浩
指導主事　**海老名智樹**
（学校教育係）
◎樋口　浩（兼）・**海老名智樹**
○齋藤久美子○菅原保文
蚕桑小学校　青木俊雄
西中学校　川村宗一
（生涯学習係）
◎大木健一○**竹田雅紀子**○**川部茂樹**
（生涯スポーツ係）◎**関　宏道**・菅原陽子
（文化振興係）◎**髙橋浩之**○船山一浩
就業構造改善センター　所長　迎田博正（兼）◎**関　宏道**（兼）
中央公民館　館長　迎田博正（兼）
（庶務係）
◎大木健一（兼）○**川部茂樹**（兼）
図書館　◎**髙橋浩之**（兼）○船山一浩（兼）
学校給食共同調理場　所長　迎田博正（兼）
所長補佐　**佐藤雅志**
（業務係）
◎**佐藤雅志**（兼）・菅原政敏
（調理係）
◎**佐藤雅志**（兼）○小林敏子
鈴木直子・紺野久美子・板垣未夏
関　紀子・川田陽子・長谷川清美
矢羽木学・黒澤淳子・高谷剛司

町立病院

町立病院

病院事業管理者　高橋一二三
院長　高橋一二三（兼）
副院長　藤島　丈
副院長　柴田裕次

診療部

（診療科）
外科医長　藤島　丈（兼）
内科医長　柴田裕次（兼）
外科医師　**瀬尾恭一**（併）
内科医師　芦澤公徳（嘱託）
（在宅支援室）
室長　高橋一二三（兼）
副室長　藤島　丈（兼）

町立病院

医師　**瀬尾恭一**（兼）
看護師長　木村アヤ子
技術主幹　横澤壽一
薬局長　横澤壽一（兼）○海老名純子
室長　大道寺妙○長岡さとみ
○加藤裕之
（診療放射線科）室長　松尾信一　副室長　小笠原強
（リハビリテーション科）金田雅子・小平英恵
（栄養科）
○大貫由佳子
看護部　総看護師長　**長岡恵美**
（外来係）
看護師長　金子陽子
児玉恵美・鈴木万理子・色摩純子
（病棟係）
看護師長　**樋口昌子**
看護師長　木村アヤ子（兼）
○梅津洋子○船山元子・北原広美
菅原芳子・伊藤信子・三上悦子
伊藤加代子・五十嵐美香・副田恵美
平井育子・中野　緑・佐藤朝美
平田美帆・遠藤彩子・齋藤　恵
安彦真紀・竹田美喜子・小松文恵
齋藤麻唯・山口愛子・古口絵理子
小川　瞳・梅津孝子・竹田登代子
布施咲子・左右田加代子
事務局　事務局長　鈴木美弘
（総務係）
◎渡部町子○須田　瞳
訪問看護ステーション　看護師長　石川眞知子
渡部理恵

◆各分団消防係
第1分団　今野友博／第2分団　高橋真弘
第3分団　小林　裕／第4分団　川部茂樹
第5分団　梅津友宏

◆財産区書記
蚕桑　片山正弘／十王　衣袋則子
滝野　齋藤久美子／萩野　大滝真実
中山　大木健一／浅立　村上利晴
畔藤　平井正秋

「町民のみなさん、どうぞよろしくお願いいたします」
－平成23年度採用職員等の紹介－

小関 見
税務出納課
資産税係

安達桂子
税務出納課
収納係

大塚広子
総務課
総務係

海老名智樹
教育委員会
指導主事

小川 瞳
病院
看護師

安彦真紀
病院
看護師

佐藤美咲
町民課
戸籍年金係

小林詩乃
総務課
情報係

退職　平成23年3月31日付

健康福祉課長　梅津秀明
総務課付課長　鈴木みち
学校給食共同調理場所長補佐　橋本賢一
教育委員会文化振興係長　澤千恵子
あゆかい保育園主任栄養士　佐竹正子
教育委員会指導主事　菊地一栄
町民課主任　金田祐子
町民課主事　御代田理
町立病院医師　石岡大輔
町立病院総看護師長　志水順子
町立病院主任看護師　菅原和子
町立病院看護師　岩崎悦子
町立病院主任調理師　小口千賀子

平成23年度 地区公民館の職員体制が変わります

地域のみなさん よろしくお願いします

鷹山地区公民館
館　　長　安部俊宏（萩野）
館長代理　紺野眞一（萩野）
主　　事　竹田伊智子（中山）

鮎貝地区公民館
館　　長　菊地豊宗（箕和田）
館長代理　佐藤良一（黒鴨）
主　　事　小林香菜（鮎貝）

十王地区公民館
館　　長　髙谷誠司（十王）
館長代理　衣袋祐子（荒砥）
主　　事　青木満里子（荒砥）

荒砥地区公民館
館　　長
館長代理　蒲生成子（荒砥）
主　　事　竹田美佐子（荒砥）

蚕桑地区公民館
館　　長　金子孝吉（山口）
館長代理　丸川美紀（横田尻）
主　　事　鈴木晴美（鮎貝）

東根地区公民館
館　　長　齋藤和男（畔藤）
館長代理　高木典幸（山口）
主　　事　金田美加（高玉）

鮎貝土地区画整理地内の定住を図り、地域の活性化を促進するため、保留地を購入されたかたに補助金を交付します。

▼補助金対象者

自らの住宅建築のため、鮎貝土地区画整理地内の一般保留地を購入されたかた。

▼補助金の額

県外者…100万円
町外者…70万円
町内者…50万円

▼補助対象期間

平成23年４月１日～平成24年３月31日まで

■申込・問い合わせ

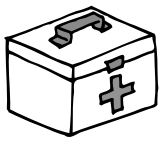
建設水道課都市計画係（☎85－6140）

健康福祉課からのお知らせ

●ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種再開について

小児用肺炎球菌ワクチン（プレベナー）とヒブワクチン（アクトヒブ）の接種について、接種後の死亡事例が複数報告されたことから、念のため３月４日から接種を一時的に見合わせていましたが、専門家の会議で評価を行った結果、安全性の懸念はないとされたので４月１日から接種を再開します。

接種を希望される場合は、医療機関に予約をして医師の説明や診察を受けたうえで接種くださるようお願いいたします。



●子宮頸がん予防ワクチン供給問題について

２月から子宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成事業を開始しましたが、ワクチンの供給不足により、現在、新たな接種の予約ができない状況が続いております。接種の希望をいただいた昨年度対象のかたと、４月から事業の対象になる中学１年生の女子のかたには、ワクチンの供給が安定し、医療機関での接種予約ができる状況になりましたら個別にお知らせをいたします。ご案内できるまでお待ちくださるようにお願い申し上げます。

■問い合わせ　健康推進係（☎86－0210）

役場各課・係業務のごあんない

各課・係の業務の概要などを掲載しました。お問い合わせや役場などに訪れる際に参考にしてください。

	課　名	係　名	業　務　概　要	電話番号
本庁舎1階	町　民　課	戸籍年金係	戸籍の届け、住民票、印鑑登録、諸証明、国民年金に関すること	85-6129
		国保医療係	国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療の医療費・医療証、しらたか元気っ子事業の医療費に関すること	85-6130
		くらし環境係	ごみのこと、環境、公害、犬の登録、生活相談、交通安全、防犯に関すること【町民生活相談センター】	85-6131
	税務出納課	町民税係	町税や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、軽自動車の登録・廃止に関すること	85-6132
		資産税係	固定資産税、固定資産課税台帳・公図の整備保管に関すること	85-6133
		収納係	各種税及び保険料などの収納管理や滞納処分などに関すること	85-6106
		出納係	町公金の支払い、受け取りに関すること	85-6134
2階	総　務　課	総務係	区長町内長届け、文書配布、情報公開・個人情報保護、人事に関すること	85-6120
		企画調整係	フラワー長井線、デマンド交通、ふるさと応援制度、まちづくり助成事業、白鷹人育成事業や町政運営の総合企画調整に関すること	85-6123
		財政係	財政計画や予算の編成、管理に関すること	85-6122
		情報係	広報広聴、地域情報、各種統計に関すること	85-6121
		防災管財係	消防、防災、財産の取得・管理に関すること	85-6124
	選挙管理委員会事務局		選挙の管理や選挙啓発活動の推進に関すること	85-6124
	産業振興課	農業振興係	農政の総合計画と農業振興対策に関すること【地域農業活性化センター】	85-6127
		農村整備係	土地改良区の指導や農村総合整備事業、林業振興に関すること	85-6125
		商工振興係	商工業の振興、関係団体の支援、労働、雇用対策に関すること	85-6136
		観光交流係	観光物産の振興、グリーン・ツーリズム、定住、交流の促進に関すること	85-6126
	農業委員会事務局	農地調整係	農地法による許可申請や農業者年金、農業委員会の会議などに関すること	85-6128
3階	議会事務局	議事係	議会の本会議の議事や委員会に関すること	85-6135
分庁舎	建設水道課	管理係	工事入札及び契約に関すること	85-6140
		用地係	町有地の買収補償、地籍調査に関すること	85-6139
		土木係	道路、河川などの工事、調査、測量、設計、維持管理に関すること	85-6142
		都市計画係	都市計画や都市公園、土地区画整理事業に関すること	85-6140
		水道係	水道事業や料金の納付、水道開閉栓等に関すること	85-6137
		水道工務係	浄水場管理や取水、浄水、配水等に関すること	85-6137
		下水道係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽に関すること	85-6138
		下水道工務係	下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽の計画及び設計工事に関すること	85-6138
中央公民館	教育委員会	学校教育係	学校教育、学校施設管理、教育相談等に関すること	85-6144
		生涯学習係	生涯教育の推進や公民館、その他社会教育機関に関すること	85-6147
		生涯スポーツ係	生涯スポーツの推進、スポーツ施設管理に関すること	85-6147
		文化振興係	芸術文化団体の育成、文化財の調査・保護・管理及び図書館に関すること	85-6146
		中央公民館庶務係	中央公民館に関すること	85-6143
		学校給食共同調理場	学校給食の調理などの業務に関すること	85-3136
健康福祉センター	健康福祉課	福祉係	高齢者福祉や障がい者福祉、民生・児童委員に関すること	86-0111
		子育て支援係	子育て支援、子ども手当、保育園管理運営に関すること【子育て支援センター】	86-0212
		介護保険係	介護保険に関すること	86-0213
		地域包括支援センター係	介護保険申請、高齢者の保健福祉に関すること	86-0112
		健康推進係	母子保健、各種検診、予防接種、健康づくりに関すること	86-0210
病院	町立病院		入院・外来・救急・人間ドック・レディース健診・予防接種など	85-2155
	訪問看護ステーション		訪問看護、ケア・プラン作成など	86-0123

会場も新たに しらたかそばまつり開催

３月５・６日の２日間、そばの里振興会主催による「しらたかそばまつり」が開催されました。これまで「どりいむ館」が会場となっていましたが、今年から集客能力や調理設備面などでより充実した「あゆ茶屋」で開催されることになりました。町外からも大勢のお客さまが駆け付け、大盛りのおいしいそばに舌鼓を打っていました。あゆ茶屋で開催した相乗効果もあり、２日間で約1700人が訪れました。

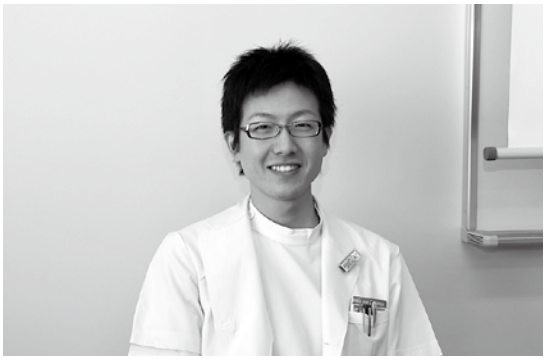
約１年半ぶりの来町 鈴木大介ギターリサイタル

３月６日、あゆーむで「鈴木大介ギターリサイタル」が行われました。鈴木さんは国内外で活躍するギタリストで、町での演奏は、平成21年10月に行われたあゆーむグランドオープンのこけら落とし以来となります。鈴木さんの要望により、会場はカーテンを全開にし、春の温かい日差しが差しこむ中、フラワー長井線を見ながらの演奏となり、来場者は、そのやさしい音色に聴き入っていました。

県との人事交流 高橋秀司課長補佐が就任

県との人事交流により、産業振興課に高橋秀司課長補佐が就任されました。高橋補佐は酒田市出身で、民間企業で７年間勤めた後に県職員となり、これまで工業振興や産業政策、農業経営分野などを経験されてきました。民間企業時代は、光ディスクなどの研究をされていたそうです。高橋補佐は「町の農工商連携事業の推進に力を入れたい。」と話してくださいました。任期は２年間の予定です。よろしくお願いします。

皆さんの健康のために！ 町立病院に瀬尾恭一先生が着任



４月１日から、町立病院の外科に瀬尾先生が着任されました。瀬尾先生は鶴岡市の出身で、自治医科大学を卒業後、県立中央病院で２年間の研修期間を経て、今年が３年目となる若い先生です。先生は、「町民皆さんの健康のために少しでもお役に立てられるようにがんばります。よろしくお願いします。」と話してくださいました。

先生の趣味はピアノの演奏で、音楽鑑賞などを楽しまれるそうです。

第31回町バスケットボール大会結果

３／６(日)東中学校体育館
※○内の数字は順位

▼一般男子
①東根チーム②荒砥チーム

▼中学男子
①東中学校　②西中学校

▼中学女子
①東中学校　②西中学校

▼スポ少男子
①白鷹ミニバスケットボール
②白鷹西バスケットボール

▼スポ少女子
①白鷹ミニバスケットボール
②白鷹西バスケットボール

第22回町民インディアカ大会結果

３／６(日)荒砥小学校体育館
※○内の数字は順位
①東根フレンズ桃
②荒砥Ａ（荒砥）
③Ｔ・Ｓ・Ｃいくらちゃん（蚕桑）
③ミラクルＢ

―白鷹町住宅需要拡大促進事業―

町では、町内に自ら居住する住宅及び店舗の新築・増改築・修繕などを行う場合、前年度に引き続き施主に対して給付金を交付します。この事業は、白鷹町商工会が事業主体となり、町内の持家住宅の建設や増改築による住環境整備を支援し、併せて地元関連業界の振興及び消費需要の拡大、景気浮揚を目指すことを目的として実施します。

▼対象物件　持家、店舗など
▼対象工事　対象物件の新築、増改築及び修繕工事、給排水衛生施設整備工事で、平成24年2月20日まで完成することのできる工事
▼対象工事費　工事請負額が50万円以上
▼給付金交付額　対象工事費の10％以内の額
※住宅の新築工事は50万円、その他の工事は30万円を限度額とします。
▼交付を受けるための要件
○施工業者が町内業者であること。
○工事にかかるその他の補助金、利子補給などを受けていないこと（※）
○町税（国民健康保険税を含む）の滞納がないこと。
※詳しい内容や申込方法などはお問い合わせください。
■申込・問い合わせ　白鷹町商工会（☎85－0055）または町産業振興課（☎85－6136）

（※）…白鷹町住宅需要拡大促進事業と白鷹町住宅リフォーム総合支援事業（県補助事業）については、併用できる場合があります。その場合の要件や上限額など詳しくはお問い合わせください。

―白鷹町住宅リフォーム総合支援事業等―

❶白鷹町住宅リフォーム総合支援事業

▼対象物件　住宅
▼対象工事　住宅のリフォーム（住宅の部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用のいずれかを含む工事）を行う工事で、平成24年2月20日までに工事完了の届出ができる工事
▼対象工事費　請負契約額が50万円以上
▼補助金交付額　工事費の10％以内の額（上限20万円）
▼交付を受けるための要件
①施工業者が県内業者であること
②工事にかかるその他の補助金、利子補給などを受けていないこと（※）
③町税（国民健康保険税を含む）の滞納がないこと。

❷白鷹町木造住宅耐震診断士派遣事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を実施します。
▼対象件数　先着5件
▼診断料　6000円
※町の負担…5万4000円

❸白鷹町木造住宅耐震改修事業

❷で耐震診断を受けた住宅の所有者が耐震改修工事を行う場合、工事費の2分の1の金額を補助します。
※2分の1の額が120万円を超える場合、120万円が限度額。
▼対象件数　先着3件

❹木造住宅耐震診断士への登録について

建築士（一級、二級、木造）の資格をお持ちのかたで、山形県もしくは市町村、または財団法人日本建築防災協会などが主催する木造建築物耐震診断の業務に必要な講習会を受講されているかたは、白鷹町木造住宅耐震診断士として登録してください。
随時受け付けいたします。
■問い合わせ　建設水道課管理係（☎85－6140）

雇用創出促進事業

高い失業率や低い有効求人倍率が表わすように、町内の雇用情勢は非常に厳しい状態にあります。町では、このような状況の解消を目的に、町内で事業を営む法人や個人の皆さまの理解と協力をいただきながら「雇用創出促進事業」に取り組みます。

【事業概要】
町内に事務所、店舗、工場などを有し事業を営む法人や個人が、ハローワークに求人申込をし、町民のかたを雇用した場合、一人当たり60万円を上限に奨励金を交付するもの。

【申請方法】
雇用主（事業を営むかた）が、求職者を雇用した後、産業振興課で交付する申請書に以下の書類を添えて、雇用した日から14日以内に申請してください。
①雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（事業主控）の写し
②新たな雇用者に係る労働条件通知書の写し
■ほかにも要件などがありますので、くわしくはお問い合わせください
産業振興課商工振興係（☎85－6136）

白鷹町文化交流センター

あゆーむ通信 vol.19

●新館長あいさつ 「新しい出発」

あゆーむ運営管理共同企業体
あゆーむ館長 **橋本 淳一**（荒砥）

ものみな芽ぐみ、希望に満ちたスタートを切るはずであった4月は、東北・関東を襲った巨大な惨禍によって、悲しみに満ちた船出とならざるを得なくなってしまいました。被災された皆さまに、心からお見舞いを申し上げますとともに、「まけるな東北」を合い言葉に、心を一つにし、一日も早い復興をめざして力をあわせていきたいと思います。

まさにこのようなときに、白鷹町文化交流センターあゆーむは、新しい出発をいたします。

前号でご案内したとおり、4月1日からあゆーむは、町による運営から、指定管理者のもとで民間の運営に移行しました。

運営管理をまかせていただいた私たちは、町の貴重な財産であるこのあゆーむを、もっともっと町民に愛され、喜んでいただける施設にしたいと考えています。

人と人とのふれあいの場、心安らぐ憩いの場であり、さまざまな文化の発信の場であり、文化を心から楽しめる場にしたいと考えています。中央公民館大ホールがなくなった今、その代わりを務める、町民全体の交流の場でもありたいと考えています。

またそれとは別に、暇なときに気軽に立ち寄り、くつろぎ、展示物を眺め、音楽を聴き、おしゃべりを楽しみながら、小半日を過ごせる、親しい友人の家のような存在でありたいとも考えています。

一方、サークルの発表会や趣味の会、子どもたちを交えたお楽しみ会などに、素晴らしい音響のホール、ギャラリー、文化伝承室、交流回廊など、町の他の施設にはない素敵な空間を提供できることも、あゆーむの誇りであり、皆さまにぜひご体験いただきたい魅力です。

また学校の授業や文化行事に、もっともっと役立つ事業を考えて、あゆーむと子どもたちとの活発な交流の機会を作っていきたいと考えています。

自主事業も、町の皆さまと一緒になって作り上げていく地元密着の企画や、あゆーむカレッジ、内外の一流アーティストによる魅力的な企画も計画していきます。どうぞご期待ください。

残念ながら4月は、この未曾有（みぞう）の災害のため、企画展「梅津五郎と山形」を除いて、予定した自主事業をすべて中止または延期といたしました。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

白鷹町文化交流センターAYU:M（あゆーむ）
TEL. 85-9071　FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間
午前９時～午後７時※夜間のご予約がある場合は午後10時まで（ギャラリーを除く）。

5月までの休館日
4/4（月）・11（月）・18（月）・25（月）
5/2（月）・9（月）・16（月）・23（月）・30（月）

白鷹町成人式を開催します

◆一生に一度の成人式

今年度の成人式を下記のとおり開催します。

対象のかたには７月上旬にご案内します。郷土を離れている皆さんにも、ご家族のかたから、日程について今からお知らせください。

●い　つ　８月15日（月）午前10時～
●どこで　パワーセンター
●対　象　平成２年４月２日生から平成３年４月１日生までのかた
＊平成17年度東・西中学校卒業者と、平成23年６月１日現在白鷹町に住民登録されているかたには、詳細について往復はがきでご案内します。

◆「成人祭」実行委員を募集します

厳かな成人式の後は、久しぶりに再会する友人や恩師などとの語らいの場として「成人祭」が開催されます。この「成人祭」は成人者の皆さんで構成する実行委員会が自らの企画運営で行っており、その実行委員を募集しています。思い出に残る「成人祭」とするため、ふるってご応募ください。

●実行委員応募締め切り　５月６日（金）
■申込・問い合わせ
教育委員会生涯学習係（☎85－6147）

犬の飼い主のみなさんへ

●犬のフンの後始末は、飼い主の責任で必ず行いましょう

最近、苦情が多く寄せられています。他人に不愉快な思いをさせるだけでなく、景観汚染にもつながります。散歩時のフンの後始末も大切な犬の世話。マナーを守り、犬を育てましょう。

●狂犬病予防接種のお知らせ

狂犬病予防法により、飼い犬には毎年１回の狂犬病予防接種が義務づけられています。飼い主の責任として必ず予防接種を受けましょう。

［持ち物］

注射料3100円・鑑札

狂犬病予防注射通知のはがき

［日程］

月 日	時　間	会　場
4月26日（火）	午前９時20分～10時20分	東根地区公民館前
	10時40分～11時40分	役場裏
	午後１時00分～１時30分	十王地区公民館前
	１時45分～２時15分	鷹山地区公民館前
	２時30分～３時00分	中山林業センター前
	３時10分～３時15分	針生公民館前
4月27日（水）	午前９時20分～10時30分	蚕桑地区公民館前
	10時50分～11時30分	ハーモニープラザ前
	11時45分～12時00分	黒鴨いきいきセンター前
	午後１時30分～２時00分	鮎貝自彊会駐車場
	２時15分～３時15分	役場裏

※狂犬病予防注射は１頭１針で実施しています。
※どの会場でも受けることができます。

［ご注意］

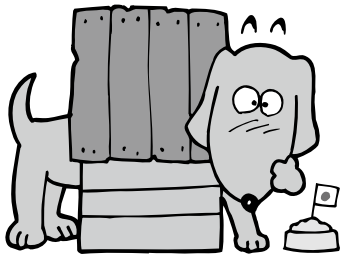
①接種時は犬に逃げられないように、首輪をきちんと付けてください。また、犬をしっかりと押さえることのできる飼い主が連れてきてください。

②登録していない犬は、この会場では予防接種を受けられません。犬を新しく飼われた場合や、飼い主が変わったり、飼い主の住所が変わったときなどは、印鑑と登録料3000円をお持ちのうえ、事前に町民課くらし環境係に申請してください。

③ほかのワクチンなどの接種日が近くて心配な場合は、獣医師にご相談ください。

④会場にお越しになる際はビニール袋などをお持ちいただき、飼い犬のフンなどは必ず飼い主が処理してくださるようお願いいたします。

■問い合わせ　町民課くらし環境係（☎85－6131）



ごみ収集再開のお知らせ

ごみ収集は、４月11日(月)から通常収集となりました。皆さまのご協力ありがとうございました。

vol.11

くらしの豆知識

○震災に便乗した悪徳商法にご注意

【事例①】

電力会社を名乗る者が「地震後の点検」と言って訪問してきて、地震の影響による修理と称して高額な料金を請求してきた。

【事例②】

「北海道産のカニを半額で買わないか、売上金の一部を震災の義援金にする。」との電話勧誘があった。

【事例③】

遠隔地から「震災の被害は大丈夫ですか」と電話があり、その電話でペットボトル入りの水を買わないかと勧められた。

【アドバイス】

☆災害時の混乱や、被災者を支援したいという気持ちにつけこんだ便乗商法と疑われる相談が寄せられています。

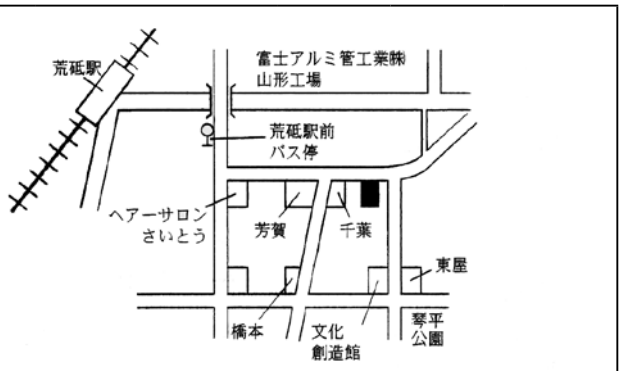
☆その場ですぐに契約してはいけません。頼んでもいないのに押しかけてきたり、しつこく電話勧誘をする業者には注意してください。

※このようなことがあった場合はご相談ください。

■問い合わせ
町民課くらし環境係
☎85－6131

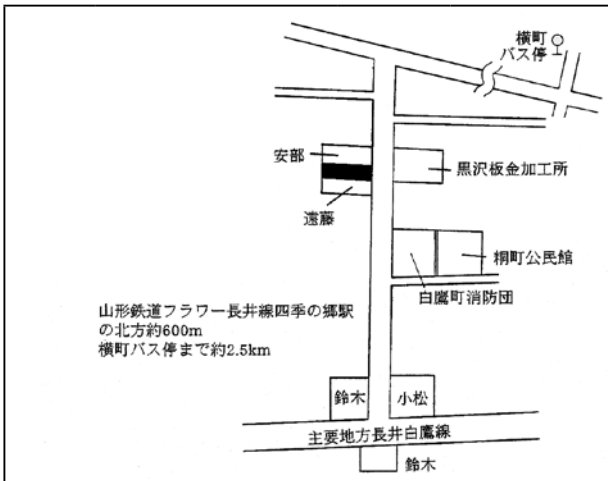
平成23年地価公示結果について

３月18日に国土交通省から平成23年地価公示結果が公表されました。本町に関するものは、次のとおりです。

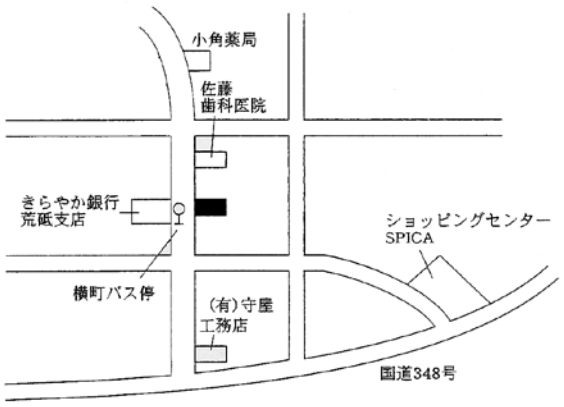


山形鉄道フラワー長井線荒砥駅の東方約550m
荒砥駅前バス停まで約300m

		21　年	22　年	23　年
白鷹－１	大字荒砥乙字出来町東958番	円 18,800 (▲3.6)	円 17,900 (▲4.8)	円 17,100 (▲4.5)



		21　年	22　年	23　年
白鷹－２	大字鮎貝字桐町二2406番1	円 12,200 (▲4.7)	円 11,600 (▲4.9)	円 11,000 (▲5.2)



山形鉄道フラワー長井線荒砥駅の南東方約700m
横町バス停に近接

		21　年	22　年	23　年
白鷹－３	大字荒砥乙字横町1014番(芳賀輪店)	円 30,100 (▲5.6)	円 28,200 (▲6.3)	円 26,600 (▲5.7)

対前年度変動率（単位：%）

	住宅地	商業地	準工業地	工業地	調区内宅地
白鷹町平均	▲4.9	▲5.7	－	－	－
山形県平均	▲4.3	▲5.2	▲4.8	▲6.1	▲4.0
全国平均	▲2.7	▲3.8	－	▲3.2	－

注）価格は、１平方㍍あたりの価格を過去３年分について表しています。また、（　）内の数字は、対前年変動率（%）です。「▲」は減少を表しています。

地価公示とは

地価公示法の規定に基づき実施するもので、県内の都市計画区域内で標準的な使われ方をしている土地（以下「標準地」）を選び、その適正な土地価格を公表するものです。

土地を売買する際の目安にしていただくもので、国や地方公共団体などが公共用地等を買収する場合の基準ともなるほか、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

土地を売買されるときは、まず地価公示価格を調べましょう。

売買の対象となる土地の条件（土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など）を標準地と比較すれば、おおよその適正な価格がわかります。地価公示結果、役場で簡単に閲覧できますので、土地売買のときには、まず地価公示価格をお調べください。標準地は皆さんの身近なところにあります。

なお、地価公示価格は１月１日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。

地価公示に関するお問い合わせ
総務課　企画調整係
☎85－6123

つぶやき あらと保育園 つぶやき

子どもたちの喜びは、お父さんお母さんの感動です。お父さんお母さんの嬉々はそのまま、子どもたちの嬉々となります。

○子どもたちの俳句

「発表会　ママのごほうび　ギューと抱っこ」
「発表会　すてきなドレス　ママ泣いた」
「運動会　パパの感想　感動した

５・７・５のリズムに載って、子どもたちの喜びが伝わってきます。

建設水道課からのお知らせ

水道メーターの検針について

冬期間休止していた水道メーター検針業務を５月１日から再開いたします

メーター検針を円滑に行うため、次のことにご協力ください。

○メーターボックスの上や周りに物を置かないでください。

○メーターボックス周辺に犬を繋がないでください。

上下水道料金の冬期精算について

１月請求分から４月請求分は、12 月の検針水量により算出した金額（推定料金）で納めていただいておりますので、５月の検針値（５月請求分）で精算させていただきます。※状況により６月以降分で精算させていただく場合があります。

なお、精算の結果、過納金が生じた場合（料金を多く頂いていた場合）は、当月もしくは次月以降の料金に充当させていただきますので、予めご了承ください。

水道の開栓・閉栓業務について

平成 20 年度より、水道の開栓・閉栓業務を白鷹町水道工事組合に委託しています。

なお、受付については従来どおり役場建設水道課水道係で行っています。

○受付時間　午前８時 30 分～午後５時まで
（土日祝日、役場閉庁日を除く）

○手数料　開栓１０００円
閉栓１０００円

○委託先　白鷹町水道工事組合
◆長谷川建設㈱　◆須貝設備工業㈱
◆㈱佐藤燃料店　◆㈱西塚管工事店

[お願い]

※事情により、ご連絡頂いた日、当日中の対応ができない場合もありますので、開栓（閉栓）予定の２～３日前までにお申し込みください。

※開栓（閉栓）の際は、現場立会いにご協力ください。

■問い合わせ　建設水道課水道係（85 － 6137）

町報川柳「笑顔」　新野三拍子　選

佳作	おはようと笑顔で交わす家族の輪	西田尻	金田れん
〃	桃のひな祝う笑顔の三世代	畔藤	梅津いと
〃	さわやかな笑顔で今日もいやされる	高玉	高橋朝子
〃	希望燃え笑顔で登校一年生	鮎貝	横沢直太
〃	朝のあいさつ笑顔そろえて交わすもの	畔藤	安達よしゑ
〃	晩酌にこがれ旨いと夫笑み	佐野原	五十嵐あきよ
〃	初孫の笑顔に家族いやされる	山口	児玉保子
〃	一番は家族元気な笑顔です	荒砥甲	井澤芙佐子
〃	輪投げより笑顔で茶飲み盛り上がる	畔藤	菅原敦子
〃	春近し行き交う人がみな笑顔	十王	鈴木しげ
〃	にこやかに笑顔うかべてメール読む	横須賀	大滝健次郎
〃	飾らない暮らしへ寄ってくる笑顔	十王	守谷三郎
秀句	母笑顔喜怒哀楽の人生路	荒砥甲	五十公野かをる
〃	貧しくも笑顔絶やさぬ母がいる	貝生	保科　努
〃	給料日妻の笑顔も三日だけ	神奈川	井上秀雄
〃	人はみな笑顔が一番きれいです	荒砥甲	丸山正志
〃	栄光の笑顔の影で涙する	高玉	片山時美
〃	喋れない乳児笑顔が言葉です	山口	石川与次衛門
〃	笑顔見て育児の苦労飛んでゆく	藤沢	田苗創真
〃	おはようと一家団欒笑顔から	滝野	海老名きち
〃	みどり児の笑顔に人はいやされる	滝野	海老名達夫
〃	かあさんの遺影の笑顔春を呼ぶ	浅立	梅津美千子
五客	妻の愚痴笑顔で聞けた至福時	高岡	須貝仲次
〃	老いの愚痴孫の笑顔に救われる	高岡	安部柳子
〃	老介護笑顔一つがあればいい	畔藤	堀内芳夫
〃	銭金で買えぬ笑顔をくれた人	大瀬	五十公野春巳
〃	赤ちゃんの笑顔に勝るものは無い	佐野原	竹田正子
人位	邪気のない認知笑顔に癒される	荒砥甲	横山陽子
地位	笑顔にも死線を越えた過去がある	十王	川部隆雄
天位	ブスだけど耐えぬ笑顔でチャーミング	浅立	高橋とみ

軸　子の笑顔とがった空気丸くする　三拍子

次回「故郷」四月末まで。「信」五月末まで。

はがきに三句　白鷹町荒砥乙四二八―二　高橋　白兎　宛

「子育てタクシー」
使ってみませんか？

■子育てタクシーとは…？

保育園や学校、塾などに迎えに行けないとき、保護者の代わりに迎えに行ったり、緊急時の夜間救急病院への送迎、荷物の多い乳幼児を連れた外出のサポートなどを行うタクシーのサービスです。
※『子育てタクシー』の名称及び標章は「全国子育てタクシー協会」の登録商標です。

■こんな時、お役にたちます

・子ども連れの買物は荷物が多くて… ・首が据わっていない子どもと健診…	**カンガルーコース**（保護者と一緒に） 玄関先まで荷物を運搬
・急な残業などで子どもを保育園や塾へ迎えに行けない。	**ひよこコース**（子ども一人で） 指定の場所に安全に確実に送迎
・夜中に急に熱が出た。	**ふくろうコース**（夜中の移動など） 夜間救急病院や当番医へご案内
・あっ！陣痛。運転どうしよう。 ・自分がケガ。子どもと病院に行かなきゃ！	**その他のサービス**（いろいろ…） さまざまな場面でサポート

▼利用料金　タクシーの通常料金と同じです（割増料金などはかかりません）。
▼利用方法　タクシー会社に事前登録が必要です。各タクシー会社にお問い合わせください。
子どもさん一人での乗車（ひよこコース）は原則として３歳以上となります。
（保護者と一緒の場合は０歳から乗車できます。）
▼その他　詳細については、各タクシー会社にお問い合わせください。
※『子育てタクシー』を運転するドライバーは全国子育てタクシー協会が定める講習を受けています。

【置賜地域で利用可能なタクシー会社】

㈱朝日観光タクシー	（白鷹町）	☎85－2028
㈱中央タクシー	（長井市）	☎84－2157
㈲みどりタクシー	（川西町）	☎0238－42－3244
㈱吾妻観光タクシー	（米沢市）	☎0238－22－1317

平成23年度 フラワーロードパーク里親（ボランティア）を募集します

町では、美しく住みやすいまちづくりを進めるため、町民のかたがたや企業の皆さんと一緒になって、フラワーロードパーク（国道２８７号線沿い）の里親活動を実施してきました。
今年度も、ボランティアを行っていただける個人、団体、企業及び従業員団体などを募集します。児童・生徒が活動の主体になる場合は、責任者が必要となります。

●主な仕事　フラワーロードパーク区域内の除草、樹木の管理、ごみ拾いなど
●活動回数　年間３回以上をお願いします。
●申込方法　参加申込書（建設水道課にあります）に必要事項を書いてお申し込みください。
●募集締切　４月22日（金）
■申込・問い合わせ　建設水道課管理係（☎85－6140）

平成22年度フラワーロードパーク里親活動

平成22年度は左記の８団体１８６人の皆さんに、除草、樹木管理、ごみ拾いなどを行っていただきました。整備していただいたことにより、地域住民はもちろん、白鷹町を訪れる人びとの目を楽しませ、すがすがしい気持ちにさせてくれました。
１年間を通してフラワーロードパーク内をきれいにしていただき、ありがとうございました。

●協力していただいた団体
・町下花街道奉仕会
・路傍花の会
・衣袋建設株㈱ほか五風会
・㈱髙橋組
・㈱菅原組
・東陽ロード小山沢
・㈱アーレスティ山形労働組合
・町職員クラブ
（敬称略）

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス

地域包括支援センター TEL86-0112

大切な家族に認知症の症状が見られたら ～専門医の受診や「物忘れ相談」へ～

年をとっても元気に生活していた家族が、来客や伝言を忘れたり、鍋などを焦がしてしまったり…。あれ？と思う言動が増えてきたとき、あなたはどうしますか？

ある程度の年齢になると、どうしても物忘れをすることが増えてきます。しかし、加齢による物忘れと『認知症』による物忘れとでは、大きな違いがあります。

生活に支障が出やすい『認知症』による物忘れ

加齢による物忘れは、スーパーであいさつされた相手の名前が思い出せなかったり、出かけた先で家に財布を忘れたことに気づいたりなど、物事の一部を忘れてしまうことが多く、そのほとんどは後で思い出すことができます。

それに比べて、『認知症』による物忘れは、その人の性格が変わってきたり、不自然な行動をとってしまったり、場合によってはその人の生活に支障が生じることがあります。ですが、『認知症』による物忘れは、専門医の治療や服薬で症状を改善させることができます。ですから、早いうちに気づき、早いうちに受診し治療を始めましょう。

以前と変わって左記のような言動が増えてきた場合は、精神科や物忘れ外来などの専門医などに相談することが必要です。受診のことでお困りのことがありましたら、町地域包括支援センターへご相談ください。また、年6回開催予定の『物忘れ相談』もご利用いただけます。

■問い合わせ
地域包括支援センター（☎86－0112）

認知症チェックリスト

これらのことに、あてはまることはありませんか？

- ○ささいなことで怒りっぽくなり、家族や親しい人の言葉を悪く受けとってしまう。
- ○自分の失敗を認めず、人のせいにするようになった。
- ○自宅に居ても「家に帰る」と言ったり、夜中に食事を摂ろうとしたりするなど、時間や場所がわからなくなる。
- ○冷蔵庫に入れるものを食器棚にしまったり、料理の手順がわからなくなったり、運転ミスが多くなるなど、判断力・推理力が低下する。
- ○趣味だった庭仕事や料理などをしなくなったり、楽しみに見ていたテレビ番組に興味を示さなくなるなど、意欲がなくなり無気力になる。

認知症の人と家族の会定例会

▼いつ　4月27日(水)午後1時30分～
▼どこで　健康福祉センター
■問い合わせ　町地域包括支援センター
(☎86－0112)

広報直通便

みんなの声 voice

Q 観光パンフレットに工夫・新鮮味を！
高橋邦男さん（さいたま市）

町のPRパンフレットについては、余白を上手に利用し、メインイベントなどを行う期間・期日、町名などが分かりやすい位置に印刷されるよう工夫してほしいと思います。

さらに、県外者は、白鷹を「ハクタカ」と読む人の方が多いようなので、漢字にはふりがなを付けた方が良いと思います。

サテライトオフィスで9年間お手伝いしていますので、パンフレットにも新鮮味を加えてください。

A 回答（産業振興課観光交流係）

高橋様には、白鷹サテライトオフィス開設以来9年の長きに渡り、首都圏と町内産業との受注拡大などの橋渡し役としてご活躍いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

総合観光パンフレットにつきましては、平成13年に構想した観光4シーズン化を推進するため作成し、部分的な修正を行いながら使用してまいりました。初版作成からかなりの年月が経過したことから、平成22年度事業として白鷹町観光協会に委託し、新たなポスター・パンフレットの作成に取り組んでまいりましたが、先の地震で編集業者が被災し、校正・印刷の作業に遅延を来たしておるところです。

新たなパンフレットにつきましては、ご指摘いただいた点に十分配慮し、全国のかたに「しらたか」の魅力をアピールできるものとしてまいります。貴重なご提案ありがとうございました。

ご勇退後も、引続き首都圏に住まわれている目線からのご指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。

■広報直通便への問い合わせ
総務課情報係（☎85－6121）

●4月24日（日）は、白鷹町議会議員選挙の投票日です。投票時間…午前7時～午後8時（黒鴨・針生投票区は午後7時まで）

情報あらかると Information!

役場は ☎85-2111

催し

第25回ヤナ開きまつり

今年も最上川に約200匹のこいのぼりが泳ぎ始めました。

ぜひヤナ開きまつりにお越しください。

▼いつ　4月29日（金・祝）～5月5日（木・祝）

午前10時～午後5時

▼どこで　道の駅白鷹ヤナ公園

▼内容

・イベントは5月3日～5日までの3日間です。

○ジャンケン大会　午前11時

○山菜汁無料提供　昼12時（先着200人）

○魚のつかみどり　午後3時

■問い合わせ

あゆ茶屋（☎85－5577）

おしらせ

移動年金相談のご案内

▼いつ　4月27日（水）

▼どこで　中央公民館第一・二研修室

※会場は変更になる場合があります。ロビーの案内板で確認してください。

▼開始時間（受付時間）

午前10時～（午前9時30分～11時30分）

午後1時～（午後1時～1時30分）

▼内容　年金に関すること

■問い合わせ　町民課戸籍年金係（☎85－6129）

NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します

NTT東日本山形支店では、4月中に新しい電話帳（平成23年5月発行）を各ご家庭・事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は、新しい電話帳配達時に回収しますので、配達員へお渡しください。

なお、不在などで配達員に古電話帳を渡せなかった場合、「タウンページセンタ」までご連絡いただければ後日回収に伺います。

■問い合わせ　タウンページセンタ（平日午前9時～午後5時／☎0120－506－309）

つぶて石上流の菜の花畑が見ごろです

「黒滝展望公園・下山ロマン街道の会」が作付した国道287号線沿いつぶて石上流付近の菜の花畑は4月末が見ごろです。新たなビューポイントとして、最上川上流を一面に見渡せる黒滝展望公園とフットパスを散策してみてはいかがでしょうか。

■下山ロマン街道の会（通称…黒滝ロマンの会会長　和栗日出男）

あゆみの園発「地域交流会」

元山形大学学長を講師に招いて「地域交流会」を開催します。利用者ご家族・福祉関係者問わず興味のあるかたの参加をお待ちしております。

▼いつ　4月16日（土）

午後1時30分～2時30分

▼どこで　あゆみの園　1階リハビリ室

▼テーマ　「今、この大震災に遭遇して～草木塔の心から学ぶこと～」

▼講師　仙道富士郎　氏（元山形大学学長、元JICAシニア海外ボランティア）

▼参加費　無料

■問い合わせ

医療法人社団法人聰明会（☎85－5678）

たき火・野火・山火事に注意

全国統一標語

「その油断　緑の森を　火の海に」

●運動期間　4月1日（金）～5月31日（火）

●予防運動集中期間

4月9日（土）～5月8日（日）

●啓発事項

ア　枯れ草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。

イ　たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。

ウ　強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。

エ　火入れを行う際、許可を必ず受けること。

オ　たばこは、指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと。

カ　火遊びはしないこと。

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちのかたへ

消防法令では、当該免状に貼付される写真は10年以内に撮影されたものでなければなりません。写真の書き換え申請をされていないかたは、速やかに手続きされますようお知らせします。

●白鷹町議会議員選挙の期日前投票期間…4月20日(水)～23日(土)午前8時30分～午後8時　場所…中央公民館文化実習室

「東北関東大震災義援金」にご協力ください

日本赤十字社では、東北地方太平洋沖地震に伴う義援金を受け付けています。

皆さまのご協力をお願いいたします。なお災害義援金は、税制上の優遇措置（所得税及び住民税の寄付金控除、法人税の全額損金算入）の対象になります。

▼受付期間　9月30日（金）まで

▼受付場所　日赤白鷹町分区（健康福祉センター内）

■問い合わせ
事務局／健康福祉課福祉係（☎86－0111）

募集

河川の里親を募集しています

地域共有の公共財産である河川を身近で良好なものにし、住民と行政のパートナーシップ形成を目的に募集します。

▼活動団体　河川の清掃や植栽などの環境美化活動などを行っていただける町内会、地域団体、その他のボランティア団体など

▼対象区間　県管理河川・砂利　概ね200㍍以上

▼申込方法　置賜総合支庁（西庁舎）にお問い合わせのうえ、申込書を町建設水道課に提出ください。

▼応募締切　4月28日（木）

■問い合わせ　置賜総合支庁建設部西置賜河川砂防課（☎88－8232）

平成23年度「県立農業大学校園芸教室」受講生募集

基礎的な園芸の知識と農作業について学ぶことができます。

▼いつ　5月10日（火）から4回（1回2時間）

▼どこで　県立農業大学校「緑風館」

▼募集人数　野菜コース・花きコース（各30人）

※募集人数を超えた場合は、抽選で受講生を決定します。

▼受講料　無料

▼申込期限　4月26日（火）必着

▼申込方法　①氏名②住所③電話番号④希望コースを明記のうえ、電話、FAX又はEメールで申し込みください。

※「託児サービス」も準備しています。(要申込)

■申込・問い合わせ　山形県立農業大学校研修部（☎／FAX0233－22－8794　Eメール　kenshu@ynodai.ac.jp）

平成23年度文書配付計画

月		日	
平成23年	4月	12日(火)	21日(木)
	5月	12日(木)	23日(月)
	6月	13日(月)	22日(水)
	7月	12日(火)	21日(木)
	8月	11日(木)	22日(月)
	9月	12日(月)	21日(水)
	10月	12日(水)	24日(月)
	11月	14日(月)	24日(木)
	12月	12日(月)	21日(水)
平成24年	1月	12日(木)	23日(月)
	2月	13日(月)	22日(水)
	3月	12日(月)	22日(水)

※文書配付は、毎月12日、22日としますが、その日及び翌日が休日などの場合は、その前後に配付します。

【臨時配付の予定】

●平成24年2月1日(水)…町県民税申告相談関係書類の配付

※任期満了以外による選挙が執行される場合、選挙公報など臨時に配付をお願いする場合があります。

■文書配付に関する問い合わせ
総務課総務係（☎85－6120）

3月の町長交際費

平成23年3月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ
総務課総務係　☎85－6120

支出日	区　分	支出額(円)	内　　容
3月 7日	御祝	10,000	丹野秀樹氏、黒澤利宏氏の受賞を祝う会
3月 8日	御祝	3,000	白鷹地区生産組合代表者会議
3月 25日	御祝	23,760	高田川部屋激励品として（つや姫）
3月 30日	御祝	10,000	職員結婚祝
	計	46,760	

戸籍の窓

【3月 1日～3月31日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
菅原 豊	荒砥乙
羽田 由香	深山
平吹 晃樹	浅立
三浦 静香	尾花沢市
鈴木 信也	鮎貝
原田 聡美	寒河江市
佐藤 正二	荒砥乙
三浦 一美	荒砥乙
金田 義信	高玉
樋口 美幸	深山
樋口 茂樹	高玉
千葉 幸	東根市
安部 忍	長井市
小林 智美	畔藤

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
萩野	髙橋 英和・一子・季美	ちはる
十王	長谷川 宏仁・岬・梓光	蓮季（はずき）
高玉	菅原	陸（りく）
鮎貝	鈴木 ひろち・一良・春千	悠（ゆう）
畔藤	佐藤	愛奈（まな）
十王	海老名 祐沙美・介織・貴子	悠太（ゆうた）
山口	田口 明佳・繁子	凛（りん）
十王	髙山 悦雅・晃子	澄空（きよら）
高岡	安部 理功・香司	晃（ひかる）
中山	土屋 明正・美和	菜の葉（なのは）
荒砥乙	奥山 あゆみ	新（あらた）

おくやみ

住所	氏名	年齢
箕和田	小口こと	79
横田尻	小林庄助	91
滝野	今野俊幸	52
浅立	髙橋きり	91
荒砥甲	樋口イサ	81
浅立	梅津仁助	82
山口	大滝仁兵衛	86
高玉	横澤富男	76
十王	小關とめ	103
畔藤	大木一雄	80
鮎貝	土屋ふみ	82
広野	竹田敏和	52
広野	新野フサヨ	84
畔藤	菅原朝雄	92
鮎貝	長谷部彦助	82

みんなで広げる サークル輪 通信

VOL.16

サークルすみれ （代表 長谷部美根子 さん）

◆結成は？
○平成19年です。

◆メンバー構成は？
○鮎貝地区を中心に、8人で活動しています。

◆はじめたきっかけは？
○鮎貝地区公民館事業で開催されたパッチワーク教室がきっかけで、その後サークルすみれとして活動を開始しました。

◆どんな活動ですか？
○お互いに教え合ったり、本などを見て、小物からベッドカバーまでさまざまなパッチワーク作品を作っています。
また、漬物やお菓子などを持ち寄って、世間話をしながら楽しく和気あいあいと活動しています。

◆いつ活動しているの？
○毎月第2・4火曜日の午前中、鮎貝地区公民館で作品づくりをしています。

◆楽しいところ・魅力は？
○作品を通じて、上達するのが目で見て分かるところと、交流を通して仲間というかけがえのないものを得ることができるところです。気が付くと手を動かしているといった感じです。

■連絡先 長谷部（☎85－5865）

みんなで楽しく作品づくり

SELF JUDGE 編集後記

▼東北地方太平洋沖地震により、現在国内ではさまざまなイベントが中止されています。やまがた花回廊キャンペーンの「イベント列車」の中止もその一つ。▼この自粛ムードで、飲食店なども大きな打撃を受けているようですし、今後の町内産業全体が心配されます。このようなことを「2次災害」と表現していいのか分かりませんが、東北・日本が復興するために、私たちが本当にすべきことは何なのかそれぞれに考えなければいけないと思います。▼今後宮城県からの避難者の受け入れも予想されます。町民みなさんの温かい支援の手をお願いいたします。（おおたき）

戸籍の窓にのせたくないかたは、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。

広報しらたかは再生紙を使用しています。